

## 緑と花の県民運動運営事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	外	部局名	農林水産部	課名	森づくり課	課長名	竹内 英治	
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	H22 年度 経過年数 12 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	直営											
補助率	—											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 2 成長を創る (産業力) ] 政策 [ 5 農林水産業の力でふくいのブランドアップ ]				関連する県の計画等	[ ふくいの森林・林業基本計画 ]						
[解決すべき問題・課題]												
緑と花の県民運動の一層の盛り上げりのために、効果的な県民運動大会の開催が必要である。												
[事業目的]												
平成21年に開催された第60回全国植樹祭を契機として実施してきた3つ区分の県民運動が、一過性のものではなく永続的に実施できるよう県民運動推進委員会を開催し、北陸新幹線敦賀開業に向け、緑と花の県民運動をより一層推進していく。												
[事業内容]												
<p>○県民運動推進委員会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・3つの区分の県民運動（緑と花のふるさとをつくる運動、元気な森をつくる運動、自然を知り伝える運動）において、広く県民の参加が得られるための施策やイベント内容を検討し、円滑に実施するため、各種関係団体からなる県民運動推進委員会を開催する。</li> </ul>												
[受益者] 緑と花の県民運動参加者						[想定される受益者数] 約6万人						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					
市町との連携状況						他県の状況						

## 緑と花の県民運動運営事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	外	部局名	農林水産部	課名	森づくり課	課長名	竹内 英治			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務		■ 実行予算 □ 補助金 □ その他		事業 開始 年度	H22 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度	
事業実施方法	直営										事業 区分			経過年数
補助率	-										12 年			
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等								
予算額	109				109									
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>														
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由							
当初予算額の推移		115	116	116	116	109	・ 緑と花の県民運動推進委員の減（16名→15名）							
2月現計予算額の推移		115	116	116	86									
決算額の推移		114	69	114										
前年度までの 主な増減理由														
[成果指標等の推移]														
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	県民運動参加者数	(目標) 58,079	(56,000) 60,189	(60,000) 59,769	(60,000)	(60,000)	(95,000)	(95,000)						
		実績												
活動指標		(目標)												
		実績												
[事業の評価]														
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価						
・ 新型コロナウイルス感染症の影響を受け、県民運動参加者数が減少した。 【R2】 県民運動参加者数：23,000人(見込み)				・ コロナ禍においても効果的な県民運動大会の開催ができるよう、例年同様に運営委員会を開催する。				<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額			
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	△ 7			
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他				

## みどりと花の県民運動大会開催事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	外	部局名	農林水産部	課名	森づくり課	課長名	竹内 英治	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H23 年度 経過年数 11 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	直営											
補助率	—											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 2 成長を創る (産業力) ] 政策 [ 5 農林水産業の力でふくいをブランドアップ ]				関連する県の計画等	[ ふくいの森林・林業基本計画 ]						
[解決すべき問題・課題]												
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「緑と花の県民運動」を多くの県民に知らしめ、運動の拡大を図る必要がある。</li> <li>・ 福井県森づくり条例第12条に定められている「森づくりの日」に、趣旨にふさわしい行事を実施するように努める。</li> </ul>												
[事業目的]												
” 緑と花 ” と、さまざまな福井の魅力を融合させたイベントを実施することにより、来場する幅広い層の県民に対し、「緑と花の県民運動」の周知を行い、運動の拡大を図るため、みどりと花の県民運動大会を開催する。												
[事業内容]												
<p>○ 6月第1日曜日の「森づくりの日」に開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 森林・林業基本計画の一層の推進および「緑と花の県民運動」参加者拡大を図るためのイベントを開催</li> </ul>												
[受益者] 緑と花の県民運動参加者						[想定される受益者数] 約6万人						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					
市町との連携状況	・ 市町の観光連盟がPRブースを設置するなど連携して大会を開催					他県の状況	・ 新潟県 「緑の百年物語フェスティバル」を県緑推が開催 地域の育樹・植樹活動を支援  ・ 石川県 「県民みどりの祭典」(今年度は中止)					

## みどりと花の県民運動大会開催事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	外	部局名	農林水産部	課名	森づくり課	課長名	竹内 英治		
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務		■ 実行予算 □ 補助金 □ その他		事業 開始 年度	H23 年度 経過年数 11 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	直営												
補助率	-												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	3,751				3,751								
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由						
当初予算額の推移		21,200	6,944	6,605	6,630	3,751	・新型コロナウイルス感染症に鑑み、感染防止対策を講じた上で、開催規模を2日から1日に縮小して開催						
2月現計予算額の推移		21,200	6,944	6,605	2,220								
決算額の推移		21,200	6,944	6,605									
前年度までの 主な増減理由		H29：全国花のまちづくり福井大会の開催経費の増額 H30：全国花のまちづくり福井大会の開催経費の減額											
[成果指標等の推移]													
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠				
成果指標	県民運動参加者数 (目標)	(56,000)	(58,000)	(60,000)	(60,000)	(60,000)	(95,000)	(95,000)	令和6年度目標値：95,000人				
	実績	58,079	60,189	59,769									
活動指標	(目標)												
	実績												
[事業の評価]													
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価					
・新型コロナウイルス感染症の影響を受け、県民運動参加者数が減少した。 【R2】 県民運動参加者数：23,000人(見込み)				・県民運動大会は、新型コロナウイルス感染症に鑑み、感染対策を講じながら実施できる内容で、1日に規模縮小して開催する。				<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額  △ 2,879		
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了			
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他			

## 花と緑の美しいまちづくり推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	外	部局名	農林水産部	課名	森づくり課	課長名	竹内 英治	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R2 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R6 年度
事業実施方法	直営											
補助率	—											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 2 成長を創る (産業力) ] 政策 [ 5 農林水産業の力でふくいをブランドアップ ]				関連する県の計画等		[ ふくいの森林・林業基本計画 FIRST291～北陸新幹線開業プラン～ ]					
[解決すべき問題・課題]												
<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成21年の全国植樹祭を一過性のイベントとせず、永続的に県民運動に取り組む（第60回全国育樹祭開催方針）。</li> <li>・北陸新幹線福井・敦賀開業に向けて、県民が主体となって森林や木、花に関する「緑と花の県民運動」を推進する。</li> </ul>												
[事業目的]												
<p>県下全域において花づくりに取り組む人材を育成し、あわせて花の展示イベント等を開催することにより、花と緑であふれる美しく住みよいまちづくりや、令和6年春の北陸新幹線福井・敦賀開業に向けた花の景観づくりを推進する。</p>												
[事業内容]												
<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 花と緑の景観づくりに関する講座や研修を開催するとともに、花壇デザインに関する講義を通じて新幹線駅等で修景する花壇デザインを募集</li> <li>(2) 学校や地域、家庭で花づくり活動に取り組む児童・生徒の育成</li> <li>(3) 花いっぱい運動推進員を中心とした地域における花づくり活動への支援</li> <li>(4) 地域の美化活動に合わせた花づくり活動への支援</li> </ul>												
[受益者] 緑と花の県民運動参加者						[想定される受益者数] 約6万人						
前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 花いっぱい運動推進事業 (実績) ・県下全域で花いっぱい運動を展開し、地域において花いっぱい運動の機運を醸成。					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					
市町との連携状況	・市町が地域団体と共に実施する花や花木の植栽に指導者を派遣					他県の状況	拡充事業部分について ・富山県 花や緑に関するイベントや、花壇コンクール等を実施  ・石川県 ふるさとづくりの一環として、花壇コンクールを実施					

## 花と緑の美しいまちづくり推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	外	部局名	農林水産部	課名	森づくり課	課長名	竹内 英治			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務		事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他		事業 開始 年度	R2 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R6 年度
事業実施方法	直営			経過年数								2 年		
補助率	-													
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等								
予算額	9,686			(入) 511	9,175	環境保全基金繰入金								
[予算額の推移等]												(単位：千円)		
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由							
当初予算額の推移					11,041	9,686	・花いっぱい運動推進員に対する活動支援費用の減							
2月現計予算額の推移					10,755									
決算額の推移														
前年度までの 主な増減理由														
[成果指標等の推移]														
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	県民運動参加者数 (目標) 実績				(60,000)	(60,000)	(95,000)	(95,000)	令和2年度目標：コロナウイルスの影響 令和6年度目標値：95,000人					
活動指標	(目標) 実績													
[事業の評価]														
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価						
・新型コロナウイルス感染症の影響を受け、県民運動参加者数が減少した。 【R2見込み】23,000人				・新型コロナウイルスへの対策を踏まえつつ、研修等を実施する				<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額  △ 1,355			
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了				
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他				

## ふくいの林業スタートアップ事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	外	部局名	農林水産部	課名	森づくり課	課長名	竹内 英治	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H29 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	直営											
補助率	—											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 2 成長を創る (産業力) ] 政策 [ 5 農林水産業の力でふくいをブランドアップ ]				関連する県の計画等	[ ふくいの森林・林業基本計画 ]						
[解決すべき問題・課題]												
林業の担い手不足を解消するため、林業に興味を持つ幅広い人材の確保が必要である。												
[事業目的]												
森林・林業・木材産業の人材育成拠点として総合グリーンセンターの機能を強化し、技術研修を充実させるとともに、林産物の流通・販売に係る活動支援を実施する。												
[事業内容]												
<p>○林業研修・ビジネスの強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 林業の普及啓発および技術習得に向けた研修会や体験会を開催</li> <li>・ D I Y 講座等を通じて、県産材の良さを P R</li> <li>・ 特用林産物技術研修会を通じて、新たな生産者を養成</li> </ul>												
[受益者] 県内の林業従事者等						[想定される受益者数] 約 6, 0 0 0 人						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・ 役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					
市町との連携状況						他県の状況						

# ふくいの林業スタートアップ事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	外	部局名	農林水産部	課名	森づくり課	課長名	竹内 英治	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務		■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H29 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	直営					□ 法定受託事務						
補助率	-											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	4,770	192			4,578	食料産業・6次産業化交付金						
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由					
当初予算額の推移		8,572	21,494	11,230	6,360	4,770	・ 講座回数の見直しによる減					
2月現計予算額の推移		8,572	21,494	10,507	4,713							
決算額の推移		7,808	21,264	9,649								
前年度までの 主な増減理由		H29：林業研修館の改修費用を減額 山の恵みビジネスモデル構築に関する経費を増額 H30：新たに総合グリーンセンターで実施する研修の経費を増額 R元：研修実施方法を精査し経費削減、特用林産物技術研修の回数を増加 R2：もり人づくり事業を統合										
[成果指標等の推移]												
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	林業教室参加者数	(目標) (400)	(400)	(400)	(200)	(200)	(200)	(300)				
		実績 548	603	652								
活動指標	研修実施回数	(目標) (100)	(200)	(200)	(200)	(200)	(200)	(240)				
		実績 166	272	194								
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価				
・ふくい林業研修センターを活用し、ビジネスにつながる講習会や人材育成研修を実施				・講座回数の見直し				<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	△ 1,590	



## 森林資源活用支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	外	部局名	農林水産部	課名	森づくり課	課長名	竹内 英治			
事業主体	県、民間団体				事務 区 分	■ 自治事務  □ 法定受託事務		事業 区 分	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他		事業 開始 年度	R1 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R3 年度
事業実施方法	直営、補助													
補助率	県1/2													
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 2 成長を創る (産業力) ] 政策 [ 5 農林水産業の力でふくいをブランドアップ ]				関連する県の計画等		[ ふくいの森林・林業基本計画 ]							
[解決すべき問題・課題]														
県内において、整備されていない森林の多くは、個人が所有する一人当たりの面積が小さな森林であり、森林管理の担い手がない状況である。														
[事業目的]														
自己所有林や集落山林で行う森林整備など里山を活用する取組に対して支援を行い、森林を継続的かつ適切に管理できる人材を育成することで、森林整備の加速化および里山の多面的機能の発揮を図る。														
[事業内容]														
<p>○森林資源活用支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・里山を活用し木材生産や特用林産物生産を行う取組に対し支援</li> <li>・里山活用実践者の取組状況の視察や全国の優良事例を報告する意見交換会の開催等により里山活用を推進</li> </ul>														
[受益者] 森林所有者						[想定される受益者数] 約7万人								
前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 ふるさと特用林産物再生事業 (実績) ・菊炭や山菜など特用林産物8品目に対して、商品開発等に要する経費を補助					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)							
市町との連携状況						他県の状況								

## 森林資源活用支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	外	部局名	農林水産部	課名	森づくり課	課長名	竹内 英治			
事業主体	県、民間団体				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	R1 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R3 年度
事業実施方法	直営、補助					経過年数	3 年							
補助率	県1/2					3 年								
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等								
予算額	9,000			(入) 9,000	0	森林環境譲与税基金繰入金								
[予算額の推移等]												(単位：千円)		
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由							
当初予算額の推移				9,006	9,000	9,000								
2月現計予算額の推移				8,584	8,543									
決算額の推移				8,584										
前年度までの 主な増減理由														
[成果指標等の推移]														
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	森林整備面積 (目標)			(50)	(50)	(50)	(100)	(300)	目標値 50ha/年					
	実績			24										
活動指標	支援団体数 (目標)			(6)	(6)	(6)	(30)	(50)	目標値 6団体/年					
	実績			16										
[事業の評価]														
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価						
・自伐林家による森林整備や特用林産物の生産拡大など、里山資源を有効活用した取組が増加 【R2見込み】 取組団体数 19団体								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額			
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了				
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他				

# 香福茸生産パワーアップ事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	外	部局名	農林水産部	課名	森づくり課	課長名	竹内 英治	
事業主体	県、香福茸生産者				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業開始年度	R3 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	直営、補助											
補助率	県1/3											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 2 成長を創る (産業力) ] 政策 [ 5 農林水産業の力でふくいをブランドアップ ]				関連する県の計画等		[ ふくいの森林・林業基本計画 ]					
[解決すべき問題・課題]												
香福茸の生産量を拡大するためには、新規生産者確保および既存生産者の規模拡大ならびに原木の安定調達が必要である。												
[事業目的] 県産ジャンボ原木しいたけ香福茸の生産に必要な原木を確保するとともに、生産者の生産施設整備を支援し、安定して供給できるブランド品目としての定着を目指す。												
[事業内容]  ○香福茸生産拡大支援事業 ・新規生産者の初期設備や既存生産者の規模拡大を支援 ・生産者への研修会と技術指導等を実施  ○原木確保事業 ・コナラ・クヌギ原木賦存量を調査												
[受益者] 特用林産物生産者、青果市場関係者、森林所有者						[想定される受益者数] 約7万人						
前事業の有無・実績	■ 無 □ 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・ 役割分担		■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)				
市町との連携状況						他県の状況		石川県ではジャンボ原木しいたけ「のとてまり」について「のとてまりブランド化推進事業」を実施  (内容) ・発生試験と栽培マニュアルの更新 ・協議会活動費 (講習会、巡回指導、PR、販路開拓、フェアなどイベントの開催)				

# 香福茸生産パワーアップ事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	外	部局名	農林水産部	課名	森づくり課	課長名	竹内 英治	
事業主体	県、香福茸生産者				事務 区 分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区 分	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R3 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	直営、補助									経過年数		
補助率	県1/3									1 年		
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	2,010				2,010							
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由					
当初予算額の推移						2,010						
2月現計予算額の推移												
決算額の推移												
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	香福茸生産量 (目標) 実績					700	1,000	3,000	新規生産者の参入および既存生産者のハウス増設により、毎年180kgの香福茸の生産量拡大を目指す (R2:520kg)			
活動指標	栽培研修会の実施 (目標) 実績					2	—	—	新規生産者募集のため、植菌体験会を開催 (R3~R5)			
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価				
								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

## ふくいの森林の魅力新発見事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	農林水産部	課名	森づくり課	課長名	竹内 英治	
事業主体	県、市町				事務 区 分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区 分	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R2 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R6 年度
事業実施方法	直営、補助											
補助率	県1/2											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 3 楽しみを広げる(創造力) ] 政策 [ 12 文化・スポーツがふくいの活力 ]				関連する県の計画等	[ ふくいの森林・林業基本計画 FIRST291～北陸新幹線開業プラン～ ]						
[解決すべき問題・課題]												
ふくいSatoyamaトレイルについてランニングやウォーキングなどスポーツ的な利用が多く、レジャーの一環として今後も更なる利活用が見込まれる反面、一つのトレイルコースが分散しているため周遊性に欠ける。												
[事業目的]												
里山トレイルを活用した地域活性化の取組をさらに強化するとともに、森林空間や里山資源を活用する森林体験への取組に支援し、県内外からの誘客を図る。												
[事業内容]												
<ul style="list-style-type: none"> <li>○トレイル関連の情報発信強化</li> <li>○新たなトレイルコースの整備 <ul style="list-style-type: none"> <li>・若狭町が実施するトレイル整備への補助</li> </ul> </li> </ul>												
[受益者] 森林所有者						[想定される受益者数] 約7万人						
前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 ふくいSatoyamaトレイル推進事業 (実績)  ふくいの里山などの名所・旧跡や美しい景観を巡るウォーキングトレイルコースを周知し、中山間地域の振興を図る。					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					
市町との連携状況						他県の状況	石川・富山はなし					

# ふくいの森林の魅力新発見事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	農林水産部	課名	森づくり課	課長名	竹内 英治					
事業主体	県、市町				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	■ 実行予算		事業 開始 年度	R2 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R6 年度		
事業実施方法	直営、補助					□ 法定受託事務			■ 補助金						□ その他	
補助率	県1/2															
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等										
予算額	122,381	122,130			251	農山漁村振興交付金										
[予算額の推移等]												(単位：千円)				
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由									
当初予算額の推移					65,636	122,381	・若狭町の事業費の増									
2月現計予算額の推移					63,201											
決算額の推移																
前年度までの 主な増減理由		R2：新たなトレイルコースの整備（若狭町）														
[成果指標等の推移]																
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	トレイルコース利用者数 (目標) 実績				(23,000)	(24,000)	(25,000)	(40,000)								
活動指標	(目標) 実績															
[事業の評価]																
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・若狭町熊川城跡拠点整備</li> <li>・ふくいSatoyamaトレイルアプリの更新・保守</li> </ul>								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額					
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了						
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他						

## 新たな森林管理システム促進事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	要求基準	外	部局名	農林水産部	課名	森づくり課	課長名	竹内 英治	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R1 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	直営											
補助率	—											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 2 成長を創る (産業力) ] 政策 [ 5 農林水産業の力でふくいをブランドアップ ]				関連する県の計画等		[ ふくいの森林・林業基本計画 ]					
<p>[解決すべき問題・課題]</p> <p>平成31年4月から始まった新たな森林管理システム（森林経営管理制度）は、今まで管理が行き届いていなかった森林を新たに整備していく制度であり、市町の業務が増えることが予想される。そのため、当該制度の円滑な推進を図るため、市町に寄り添った支援が必要である。</p>												
<p>[事業目的]</p> <p>令和31年度より市町が進める新たな管理システムの円滑な運用を図るため、森林情報のデータ整備等により市町に対して支援を行う。また、森林GISのクラウドシステム構築に向けた業務分析等を行うことにより、令和4年度から市町等との非対面による情報共有および行政手続のオンライン化によるコロナ対策を実施する。</p>												
<p>[事業内容]</p> <p>(1) ①森林GISの業務分析 ・令和3年度に森林GISのクラウドシステム構築に向けた業務分析および診断 ・令和3年度の業務分析結果を踏まえ、クラウド化が妥当であれば令和4年度にクラウドシステムを構築</p> <p>(2) ①森林GISの今後のあり方検討会を開催 ・各市町に対し、専門家を交えたクラウドシステム構築等に関する今後のあり方検討会を開催</p> <p>(3) ①森林GISのクラウド構築済みの先進自治体へ視察</p> <p>(4) 森林GISの保守点検委託</p>												
[受益者] 森林所有者						[想定される受益者数] 約7万人						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)				
市町との連携状況	・毎月、意向調査等森林経営管理制度に関する進捗状況報告 ・地域協議会にて懸案事項や全国自治体の取組事例等の情報交換を実施					他県の状況		森林GISシステムのクラウド化を構築済み 17 / 47 都道府県 (令和2年3月時点)				

## 新たな森林管理システム促進事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	要求基準	外	部局名	農林水産部	課名	森づくり課	課長名	竹内 英治	
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	R1 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	直営											
補助率	—											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	7,183			(入) 7,183	0	森林環境譲与税基金繰入金						
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由					
当初予算額の推移				4,134	3,886	7,183	・森林クラウド構築に向けた森林GISの業務分析および診断に関する経費の増額					
2月現計予算額の推移				4,134	3,886							
決算額の推移				4,134								
前年度までの 主な増減理由		R元：国の新たな制度、新たな森林管理システム（森林経営管理制度）創設に伴う市町への支援開始 R2：森林情報（路網情報等）のデータ整備										
[成果指標等の推移]												
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	全体計画の作成（市町） (目標) 実績			(9) 9	(8)	(0)	(17)	(17)	管理されていない森林を把握するための全体計画を令和2年度までに全市町で作成			
活動指標	(目標) 実績											
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価				
・森林情報（路網情報等）の追加				・令和4年度に予定している森林クラウド構築に向けた森林GISの業務分析および診断				<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 整理統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> その他		見直し額		



## 鳥獣害のない里づくり推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	農林水産部	課名	森づくり課	課長名	竹内 英治	
事業主体		森林組合、広域有害鳥獣対策協議会			事務 区 分	■ 自治事務	事業 区 分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	H26 年度 経過年数 8 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	補助											
補助率	定額											
福井県長期ビジョン における位置付け		分野 [ 2 成長を創る (産業力) ] 政策 [ 5 農林水産業の力でふくいをブランドアップ ]				関連する県の計画等		[ ふくいの森林・林業基本計画 ]				
[解決すべき問題・課題]  シカ生息数の増加およびそれに伴う森林の立木被害や食害による下層植生の消失												
[事業目的]  森林組合によるシカ捕獲活動を支援するとともに、県内モデル地区における先進的手法によるシカ捕獲を推進する。												
[事業内容]  ○森林組合によるシカ捕獲活動への支援 ・捕獲技術力向上のための研修費および捕獲活動に係る労務費等への支援  ○先進的手法によるシカ捕獲活動への支援 ・森林内での効率的・効果的な捕獲を推進するため、モバイルカリングやICTを活用した囲いわななど先進的手法によるシカ捕獲活動への支援												
[受益者] 森林所有者						[想定される受益者数] 約7万人						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					
市町との連携状況						他県の状況						

# 鳥獣害のない里づくり推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	農林水産部	課名	森づくり課	課長名	竹内 英治	
事業主体	森林組合、広域有害鳥獣対策協議会				事務 区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	H26 年度 経過年数 8 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	補助											
補助率	定額											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	6,800	6,800			0	鳥獣被害防止総合対策交付金						
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由					
当初予算額の推移		13,000	16,000	11,000	7,300	6,800	・シカ捕獲活動への支援に関する経費の減額					
2月現計予算額の推移		9,190	14,200	10,400	7,300							
決算額の推移		9,190	14,200	10,400								
前年度までの 主な増減理由	H28：先進的手法によるシカ捕獲活動への支援に関する経費の増額 R1：先進的手法によるシカ捕獲活動への支援に関する経費の減額 R2：シカ捕獲活動への支援に関する経費の減額											
[成果指標等の推移]												
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	シカ捕獲頭数 (目標)	(350)	(350)	(350)	(50)	(50)	(50)	(100)	森林組合による捕獲活動50頭 モデル事業による捕獲300頭			
	実績	87	119	150								
活動指標	事業実施組合数 (目標)	(10)	(10)	(10)	(10)	(10)						
	実績	10	10	10								
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価				
・県内すべての森林組合で職員の狩猟免許取得やシカの捕獲を推進 【R2見込み】 事業実施森林組合数：10組合 狩猟免許取得者数：4人 シカ等捕獲頭数：150頭								<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	△ 500	
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

# 美しい森林景観再生事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	外	部局名	農林水産部	課名	森づくり課	課長名	竹内 英治	
事業主体	市町				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業開始年度	H19 年度 経過年数 15 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	補助											
補助率	県9/10											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 4 安心を高める(地域力) ] 政策 [ 15 ふるさとの暮らしと風景の維持 ]				関連する県の計画等	[ ふくい森林・林業基本計画 ]						
[解決すべき問題・課題]												
景観地が自然災害および松くい虫等の被害により荒廃していることから、森林の機能回復および森林景観の再生を図ることが必要である。												
[事業目的]												
自然災害や松くい虫被害等により機能が低下している森林(山ぎわ)の機能回復を図るため、花木などの広葉樹を植栽し、本県の美しい森林景観を再生する。												
[事業内容]												
○景観地等を中心に、花木などの広葉樹等の植栽および景観を阻害する不用木の除去 ・広葉樹の植栽(植栽樹種:抵抗性マツ、ツバキ、サクラ、モミジなど) ・支柱や防護柵などの設置 ・不用木等の除去												
[受益者] 森林所有者						[想定される受益者数] 約7万人						
前事業の有無・実績	■ 無 □ 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・ 役割分担	■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)					
市町との連携状況						他県の状況	○富山県 松くい虫やカシノナガクイムシによる被害木を景観のため伐採					

# 美しい森林景観再生事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	外	部局名	農林水産部	課名	森づくり課	課長名	竹内 英治	
事業主体	市町				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	H19 年度 経過年数 15 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	補助											
補助率	県9/10											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	15,674				15,674							
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由					
当初予算額の推移		18,650	13,946	18,650	15,650	15,674	・事業計画の変更により増額					
2月現計予算額の推移		18,650	13,946	18,650	15,650							
決算額の推移		18,321	13,853	17,932								
前年度までの 主な増減理由		H30：事業計画の変更により減額 R元：事業計画の変更により増額 R2：事業計画の変更により減額										
[成果指標等の推移]												
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	森林景観再生区域面積 (ha)	(100)	(75)	(100)	(80)	(100)	(50)	(50)	雪害等の被害の減少による、再生区域面積の減			
		99	45	54								
活動指標	森林景観再生区域数	(15)	(11)	(15)	(12)	(15)	(10)	(10)				
		14	17	11								
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価				
・景観地を中心に、花木等の植栽により景観を再生  【R2見込み】 森林景観再生区域数：11 森林景観再生区域面積：54ha				・事業計画の変更				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

## 森林の安全点検・診断事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	外	部局名	農林水産部	課名	森づくり課	課長名	竹内 英治	
事業主体	県				事務 区 分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区 分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H29 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	委託											
補助率	—											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 4 安心を高める(地域力) ] 政策 [ 16 防災・治安先進県ふくいの実現 ]				関連する県の計画等	[ ふくいの森林・林業基本計画 ]						
[解決すべき問題・課題]												
落石のおそれが高い箇所において、人家等への直接被害を未然に防止することが必要である。												
[事業目的]												
落石のおそれが高い箇所の安全点検・診断および事前の応急対策工を実施し、落石被害の未然防止を図る。												
[事業内容]												
<p>○落石による被害を未然防止するため、安全点検・診断および事前の応急対策工を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・目視またはドローン等を使用した安全点検・診断等</li> <li>・浮石や転石の除石、バリケードの設置等 事前の応急対策工</li> </ul>												
[受益者] 土地所有者 落石の危険性がある山腹下部周辺の住民						[想定される受益者数] 約5,000人						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					
市町との連携状況						他県の状況						

## 森林の安全点検・診断事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	外	部局名	農林水産部	課名	森づくり課	課長名	竹内 英治	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務		■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H29 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	委託					□ 法定受託事務						
補助率	—											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	10,000				10,000							
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由					
当初予算額の推移		10,000	4,350	10,000	10,000	10,000						
2月現計予算額の推移		10,000	4,350	10,000	10,000							
決算額の推移		10,000	4,350	10,000								
前年度までの 主な増減理由	H30：事業計画の変更により減額 R元：事業計画の変更により増額											
[成果指標等の推移]												
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	整備率 (%) (目標)	(21)	(25)	(47)	(69)	(91)	(100)	(100)	(実施済み整備箇所／全体計画整備箇所75箇所) × 100			
	実績	21	25	47								
活動指標	安全点検・診断、応急対策工 (箇所) (目標)	(16)	(3)	(16)	(17)	(16)	(75)	(75)	全体計画整備箇所75箇所			
	実績	16	3	16								
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価				
・安全点検・診断を15箇所実施 ・危険箇所1か所において応急対策工事を実施				・安全点検・診断を16箇所実施予定				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

## 20年で収穫できる早生樹生産技術の確立

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	農林水産部	課名	森づくり課	課長名	竹内 英治	
事業主体	県				事務 区 分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区 分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H30 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	直営											
補助率	—											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 2 成長を創る (産業力) ] 政策 [ 5 農林水産業の力でふくいをブランドアップ ]				関連する県の計画等							[ ふくいの森林・林業基本計画 ]
[解決すべき問題・課題]												
「木を伐って植える」という森林の循環利用を進めるため、早期に生育し、高収入が得られるスギに代わる新たな樹種を選定していくことが必要である。												
[事業目的]												
成長量や需要面から有望であるセンダン、コウヨウザンについて、多雪地での植栽適地条件の解明と育林技術を確立する。												
[事業内容]												
<ul style="list-style-type: none"> <li>○生育適地条件の解明 <ul style="list-style-type: none"> <li>・生育調査および病虫害等発生状況等調査を実施</li> </ul> </li>   <li>○雪国に適した早生樹育林体系の確立 <ul style="list-style-type: none"> <li>・必要育林作業適地調査を実施</li> </ul> </li> </ul>												
[受益者] 森林所有者						[想定される受益者数] 約7万人						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					
市町との連携状況						他県の状況						

## 20年で収穫できる早生樹生産技術の確立

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	農林水産部	課名	森づくり課	課長名	竹内 英治	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務		■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H30 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	直営					□ 法定受託事務						
補助率	-											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	521	260			261	林業普及指導事業交付金						
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由					
当初予算額の推移			6,623	4,278	1,477	521	・事務費の減					
2月現計予算額の推移			6,623	4,278	1,477							
決算額の推移			6,623	4,278								
前年度までの 主な増減理由	R元：試験地の造成完了に伴う委託料の減額 R2：会計年度任用職員給与費の一括計上に伴う減額											
[成果指標等の推移]												
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	育林経費の低コスト化 (目標) 実績		(10) 10	(10) 10	(10)	(10)	(50)	(50)	従来の初期育林を50%削減			
活動指標	早生樹の試験植栽箇所数 (目標) 実績		(20) 20	(21) 21	(20)	(21)	(21)	(21)				
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価				
・試験植栽を実施 【R2見込み】県内20箇所において実施				・県内21箇所において試験植栽を実施予定				<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	△ 956	
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		



## 農地土壌の炭素貯留能力を向上させるバイオ炭資材等の開発

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	農林水産部	課名	森づくり課	課長名	竹内 英治	
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	R2 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R6 年度
事業実施方法	直営											
補助率	—											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 2 成長を創る (産業力) ] 政策 [ 5 農林水産業の力でふくいをブランドアップ ]				関連する県の計画等	[ ふくいの森林・林業基本計画 ]						
[解決すべき問題・課題]												
定期的に産生される剪定枝等のバイオマスの処理が問題となっている。												
[事業目的]												
「脱炭素社会」の実現に向けて、農地、森林および沿岸生態系の炭素吸収源としての能力を最大限に発揮させるため、農地土壌の炭素貯留能力を向上させるバイオ炭等を開発する。												
[事業内容]												
<ul style="list-style-type: none"> <li>○農地土壌の炭素貯留、肥効、N20排出削減に資するバイオ炭混合資材等の開発</li> <li>○地域で循環しうるバイオ炭製造とその施用モデルを構築</li> <li>○バイオ炭およびバイオ炭堆肥による土壌炭素貯留効果の総合評価</li> </ul>												
[受益者] 森林所有者						[想定される受益者数] 約7万人						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					
市町との連携状況						他県の状況						

## 農地土壌の炭素貯留能力を向上させるバイオ炭資材等の開発

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	農林水産部	課名	森づくり課	課長名	竹内 英治	
事業主体	県				事務 区 分	■ 自治事務		■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開 始 年 度	R2 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R6 年度
事業実施方法	直営					□ 法定受託事務						
補助率	-											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	33,990			(諸) 33,990	0	農林水産費受託事業収入						
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由					
当初予算額の推移					24,000	33,990	・職員旅費を他課が計上することになったことによる減					
2月現計予算額の推移					35,000							
決算額の推移												
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	農地等でのバイオの施用 (目標) 実績				(0)	(0)	(4)	(4)	県内4地区(福井・坂井、奥越、丹南、嶺南)			
活動指標	バイオ炭づくりの実証試 験数 (目標) 実績				(6)	(12)	(12)	(12)				
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価				
								□ 拡充	□ 縮減	□ 終期の見直し	見直し額	
								■ 継続	□ 休止	□ 完了	△ 1,010	
								□ 整理統合	□ 廃止	□ その他		